

浜ノ瀬ダム

浜ノ瀬ダムは、平成19年度から28年度にかけて国営西諸農業水利事業により、一級河川大淀川水系岩瀬川上流の宮崎県小林市須木鳥田町と小林市東方字木浦木の境界に、農林水産省が農業用ダムとして建設した重力式コンクリートダム。



【ダムの諸元】

位 置	左岸：宮崎県小林市須木鳥田町地内 右岸：宮崎県小林市東方字木浦木地内			
河 川 名	一級河川大淀川水系岩瀬川			
ダム型式	重力式コンクリートダム		目 的	農業用水 小水力発電
堤 高	62.5 m	総貯水量	10,300 千 m^3	
堤 長	183.0 m	有効貯水量	7,500 千 m^3	
堤 頂 幅	4.0 m	流域面積	54.5 km^2	
堤 体 積	208 千 m^3	満水面積	0.58 km^2	

警 報 設 備

浜ノ瀬ダム警報局及び 警報用掲示板位置図



警 報 局



ダムの放流による川の増水をあらかじめ知らせるための施設です。ダム下流の河川沿いに19箇所の放流警報局を設置しています。

警 報 用 掲 示 板



河川利用者にダムからの放流警報を知らせるための警報看板で、ダム下流の河川沿いに8箇所設置しています。

警 報 車



ダムからの放流による増水を、川を利用している人たちへ警報車により避難の呼びかけを行います。